

with Dignity

金城学院の明日を見つめる [ウィズ・ディグニティ]

金城学院報

2020.
07
vol. 35

ビジョンや方向性を明確にし
新たな価値の創造へ。

第3期中期計画
始動。





金城学院
理事長メッセージ

金城学院のさらなる成長と 持続的な発展をめざして。

～第3期中期計画策定にあたって～

昨年、創立130周年という記念の年を迎えた金城学院。次の創立140周年に向けての第一段階として、「金城学院中期計画(2020～2024年度)」を策定。計画の実施に向けて新たなスタートを切りました。

学院がめざす5年後、10年後の将来像は。そして向かうべき方向性は……。

中期計画運営の先導役を担う戸荊 創理事長・学院長に伺いました。

建学の精神と使命を基軸に、 学院の将来像を4つのビジョンで明示。

金城学院のルーツは1889年、アメリカからやってきたキリスト教宣教師アニー・ランドルフが自宅に小さな私塾を開き、日本における女子教育の先鞭をつけたことに遡ります。以来、ランドルフ先生の思いは「建学の精神」として大切に受け継がれ、現在では大学、高等学校、中学校、幼稚園を擁する総合学園へと発展。キリスト教主義に基づく女子教育を根底に、自ら課題を発見し解決できる女性、国際理解を持つ自立した女性の育成に力を注いでいます。

今般、この伝統ある建学の精神を守り、さらに成長を続けるために、「第3期中期計画」を策定。2020年度から2024年度までの5年間で各学校が達成すべき活動方針を明示しました。本学院では

2009年度から中期計画の策定・実行に取り組んでいますが、第3期となる今回は2017年の夏に検討を開始。建学の精神や学院の使命、4つのビジョンといった基本的な事項については素案を理事長室会で検討し、それに基づく具体策、アクションプランを各学校にお願いをしました。これらを踏まえ、2018年度末から2019年度初頭にかけて常任理事会で何回か審議を重ね、決定に至りました。4つのビジョンのひとつ「教育研究の推進と学習支援」の主要課題は、キリスト教主義に基づく「全人教育」を意識しながら絶えず挑戦をして、生徒、学生のさらなる成長につなげていくこと。「地域社会との共生」については、特に産学官との研究交流をより活発に行っていくこと。「環境整備」は、2012年度から始まったKMP21がほぼ終わりにさしかかっているため、終了後の環境整備について検討します。「健全経営の維持」については、理事会のガバナンスの



金城学院 理事長・学院長

戸荊 創

2001年に名古屋市立大学小児科教授、2007年に名古屋市立大学病院病院長、2010年に同大学理事長・学長を経て、2015年4月学校法人金城学院学院長に就任。2016年1月理事長に就任。

在り方や財政基盤を強固にするための方策を考えていきます。

絶えず社会の変化に挑戦し、 必要とあれば計画の見直しや修正も。

わが国では少子化が進み、学校運営は厳しい時代を迎えています。その中であっては、特徴ある、質の高い、その時代に求められる学校の構築が必至です。建学の精神を堅持しつつ、新しいことにchallengeしていかねばなりません。Challengeとは変化に挑戦していくこと。真ん中のllcをとるとchangeになります。絶えず変化が求められているのです。

特に新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延は教育環境を大きく変えることになりました。ICT教育は従来より取り組んではいましたが、まさに急激な変革を余儀なくされた感があります。今回のパンデミックが収束しても、ICT教育は今後さらに発展していくと思われ、中高大の各学校が定めたアクションプランは今、社会の動きに即した内容に切り替えているところです。中期計画は言葉は同じであったとしても、内容は今までの踏襲ではなく、そこから前進なり、脱皮であり、新たに取り組む改革であると考えています。

創立者の女子教育に対する思いを受け継ぎ 女性に特化した教育をこれからも。

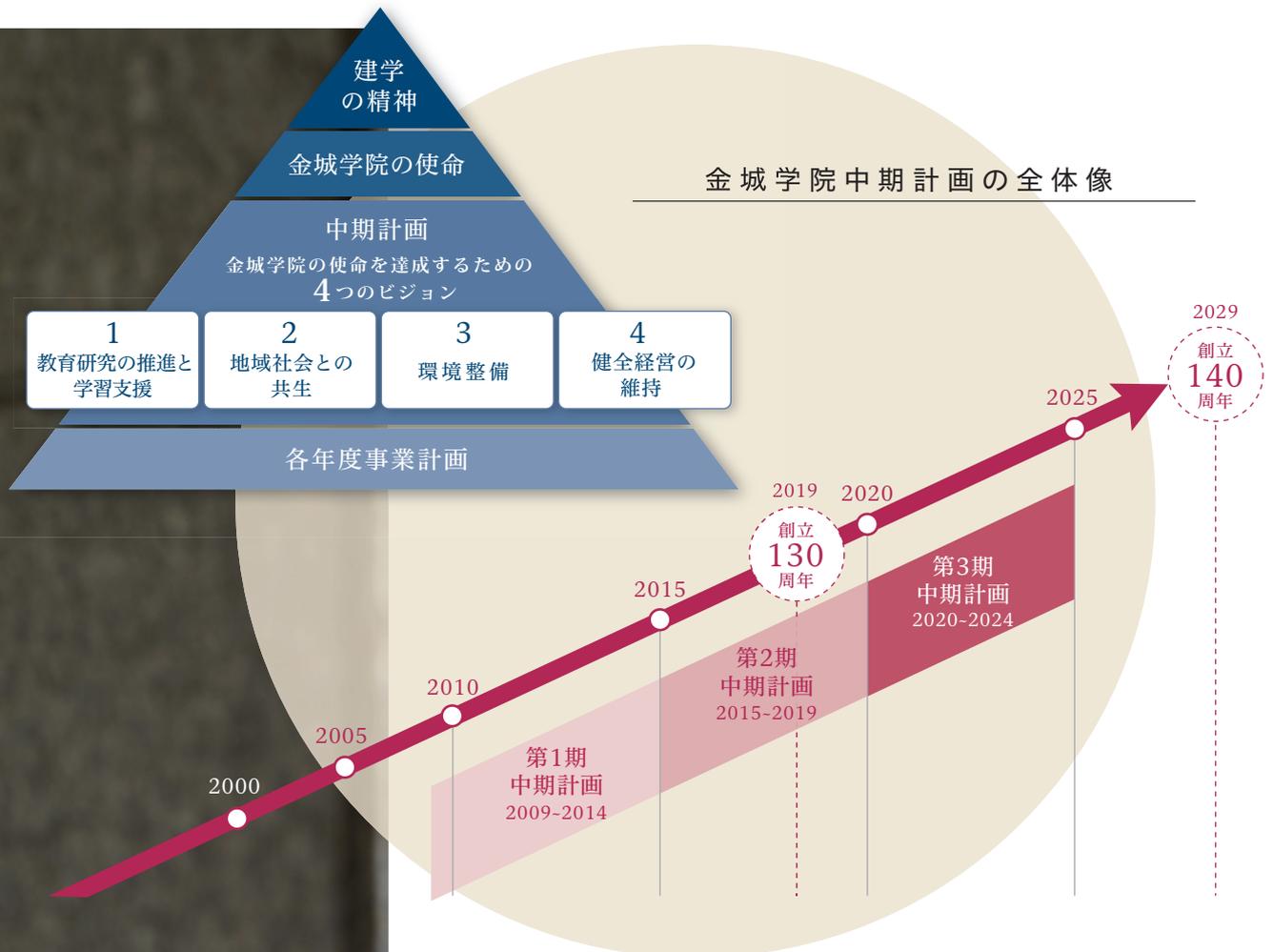
冒頭にも述べたように、本学院は女子教育から出発し、今もそれを貫いています。ランドルフ先生がなぜ名古屋に女学校を創設したのかは、その頃のアメリカの女学校、特に女子大学が作られた背景から類推されます。1700年から1800年代にできたアメリカの



アイビーリーグの学校は8校全てが男子校。これに対抗して作られたのが「Seven Sisters」と呼ばれる有名女子大学7校で、社会でリーダーとなる女性を数多く輩出してきました。このSeven Sistersの成功例を知ったランドルフ先生がこの地にどうしても女学校を作りたかったのだと思われま。

ランドルフ先生の熱い思いを継承し、品位と尊厳を兼ね備えた優秀な女性をひとりでも多く世に送り出すことが私たちの使命。中期計画はその使命を全うするための具体的方策です。KGI(重要目標達成指標)やPDCAサイクル(Plan→Do→Check→Action)を利用して評価し、改善していきたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、過去に経験のない大変な状況が続いています。なかなか収束しないと思われまし、第2波、第3波が来るとも言われています。今後そのような状況が発生しても教育の質を落とすことなく学びの場が提供できるよう、対策を検討しています。教職員が心をひとつに、将来を見据えた学院運営に取り組んでまいりますので、皆さまの一層のご支援とご協力をお願いいたします。





金城学院大学
学長メッセージ

社会に出て輝く女性を育てる。 それがよりよい未来につながっていく。

～建学の精神を踏まえたビジョンの実現に向けて～

奥村隆平前学長の任期満了に伴い、新学長に小室尚子先生が就任しました。

任期は2020年4月から4年間。

金城学院大学の長い歴史の中で初の女性学長。

その活躍に期待が膨らむ小室学長に、めざす大学の将来像、そして中期計画への思いを伺いました。

先人の情熱を次代へ受け渡す。

金城学院大学初の女性学長と言われますが、この学校はもともとプロテスタント・キリスト教を建学の精神に、米国人宣教師アニー・ランドルフが創設した学校です。その後も長い間女性の宣教師がイニシアティブをとり、「神の前に男も女もない。対等な人間として育てていかなければならない」という聖書の教えに基づいた教育で本学の礎を築いてきました。ただ、女性の視点と男性の視点には違いがあり、同じものでも、見方、捉え方が違います。本学の「女性みらい研究センター」や「KIDSセンター」も、女性だからこそできた学びの場です。そういう意味でも、女性が学長という立場に立つのは大事なことだと思っていました。私がそれにふさわしいかどうかはわかりませんが、皆さんが選挙で選んでくださったので、お仕えしようと覚悟を決めました。



自立した大人の女性を育てることが 社会を変えていく力になる。

学長としてまず取り組みたいのは、本当の意味で輝く女性を育て、世に送り出すこと。女性はまだまだ、全然輝いていないのです。たとえば国連総会で採択されたSDGsには「ジェンダー平等を実現しよう」という目標があり、女性と男性が平等に生活を送ることのできる社会に向けて各国が取り組んでいます。

翻って日本では、政治の世界ひとつ見ても、2019年3月時点で日本の衆議院議員に占める女性の比率は10.2%。世界193カ国中165位です。まだまだ日本の社会は女性をしっかりと見ていないし、その力を認めようとしません。その一方で、多くの女性が政治や経済は男性に任せ、自分たちは3歩下がってればいいと無意識に思っています。そのような中で私たちがやるべきことは、もう一度建学の精神に立ち返り、女性たちに真の意味での自立を促すこと。そして責任をもって社会で仕事ができる女性を育てること。それが社会を変えていく力になると思っています。

大学は知識を享受するだけでなく 人格を形成していく場でもある。

この4月よりスタートした第3期中期計画は、2020年度から次の5年間に向かって本学が進むべき方向性を示すもの。どのように授業をつくっていくか、その授業をどう評価するか、そして学生一人ひとりのキャリア形成をどう支援していくかなど、ポリシーをもって

■ 第3期中期計画(2020～2024年度)

1 教育研究の推進と学習支援

・キリスト教主義に基づく全人教育、研究の推進

- 1 キリスト教主義に基づく全人教育
- 2 自ら課題を発見し、解決できる教育
- 3 国際理解の教育
- 4 研究の推進

・学生支援の推進

- 1 教学面での支援
- 2 生活面での支援

・学生の受入の推進

- 1 質の高い学生の確保
- 2 高大連携、接続

・教学マネジメント体制の推進

大学
アクションプラン
概要

2 地域社会との共生

・研究成果の社会への還元

- ・生涯学習
- ・産学官連携、地域連携



金城学院大学 学長

小室 尚子

金城学院大学文学部卒。東京神学大学と米ウエスタン神学校でそれぞれ神学の修士号を取得。東京神学大学大学院博士課程後期単位取得退学。専門は歴史神学、宣教学。金城学院大学助手、日本基督教団井草教会、富士見町教会牧師、東京女子大学准教授などを経て、2009年、金城学院宗教総主事・金城学院大学宗教主事・教授に。2020年、金城学院大学学長に就任。

その流れを明確にし、全教職員が情報を共有しながら行動するための指針となるものです。

まず「教育研究の推進と学習支援」については、「キリスト教主義に基づく全人教育、研究の推進」を第一に掲げています。金城学院はその精神に立って創立された学校ですから、時代がどう移り変わろうとも、これは揺るぎません。入学してくる学生の8割はこの学校に入って初めてキリスト教にふれます。最初は少し戸惑うかもしれませんが、でも、礼拝に出たり、キリスト教学の授業で話を聞いていく中で精神的な豊かさを養い、確実に変わっていきます。キリスト教に違和感をもつ学生もいますが、教えられたことは必ず心の中に残っていきます。それは人間形成をしていく上で内なる力になり、真の強さ、優しさを持った人間に育っていきます。国際理解の教育については、日本ではつい欧米に目を向けがちですが、今はアジアやアフリカも目覚ましい発展を遂げています。国や地域に関係なく広く世界に目を向け、世界の人々と協働し、世界の人々のために貢献できる女性を育成したいと考えています。

「学生支援の推進」では、就学支援やキャリア形成、就職活動支援をサポートする制度、仕組みが整っているので、これをさらに充実

させ、強化していくこと。幸い就職率も高く、企業からも高い評価をいただいています。

あなたがたは地の塩、世の光である。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、2020年度がスタートしました。コロナ禍は世界の人々にとって初めての経験であり、世界が同時に体験しています。その真っ只中に私たちがいるということは言うまでもなく悲劇的なことです。しかし見方を変えれば、私たちはこの試練を次にどう活かしていくかを考える機会を与えられているのかもしれません。若い人たちも物事をポジティブに捉え、いろんなことを考えてこの時を乗り越えようとしています。

聖書に「あなたがたは地の塩である。世の光である」という言葉があります。つまりそれは「あなたがたは塩として、また光として生まれてきているのだから、塩として何ができるか、光として何ができるか。そのために学び研究しなさい」ということです。皆さんのこの大学での学びの時が、地の塩、世の光としてどう生きるかを見つける大事な時間となりますよう、心から祈っています。



金城学院中学校・高等学校 校長

長屋 頼子

金城学院中学校、高等学校、金城学院大学文学部社会学科を卒業。1988年中学校教諭、1996年高等学校教諭。2012～13年金城学院高等学校教頭、2012～17年学校法人金城学院評議員。2014年～金城学院高等学校副校長。2018年～金城学院理事・金城学院中学校・高等学校校長に就任。



中学校・高等学校
校長メッセージ

「科学的思考」「表現」「協働」。 今、この時代だからこそ求められる3つの力。

～第3期中期計画のめざすもの、重点的施策は～

3つの力を身につけ、主体的に生きる力を養う。

金城学院中学校・高等学校では「聖書に基づいたキリスト教教育」を礎に「社会に参画し、主体的に生きる女性」を育成することを使命としています。中でも私たちが大切にしているのは、生徒たちが6年間の学びの中で「科学的思考」「表現」「協働」の3つの力を育んでいくことです。「科学的思考」とは、疑問を持ち、課題を立てて情報を集め、それを分析し、よりよい解決策を生み出す思考力のことです。そして、これらの思考や疑問、探究を通して考えたことを自分の言葉や論理的な文章で伝えることが「表現」です。さらに、自分の考えを明確に伝え、相手の考えを聞く中から新たな発見をしたり、他者とともに目標を達成していくことが「協働」です。本校の将来像や教育の在り方を示した第3期中期計画では、この3つの力を養うために公開授業を実施し、互いの授業の改善を進めることを明示しました。加えて、6年一貫カリキュラムのさらなる推進を図ること、本校の教科教育の柱となる「Dignity(総合的な学習・探究の時間)」については、これを土台に全ての教科、教育活動の中で「言語技術」「課題研究力」を育成することを目標としました。

■ 第3期中期計画(2020～2024年度)

1 教育研究の推進と学習支援

- キリスト教主義による全人教育の推進
- 生徒支援の推進
 - 1 教科教育の研究・充実
 - 2 カリキュラムマネジメントの推進
 - 3 中高連携した進路指導体制の整備・充実
- 生徒の受入の推進
- 教学マネジメント体制の推進
 - 1 カリキュラム研究部における探究力育成の研究
 - 2 探究学習や観点別評価に対応するための教師研修会の実施

中学校
高等学校
アクションプラン
概要

2 地域社会との共生

- 産学官連携、地域連携

新学習指導要領と大学入試改革に呼応した 教科教育の研究・充実をさらに推進。

グローバル化やAIの進化など、社会の構造が大きく変化する中、中学校では2021年度から、高等学校では2022年度から新しい学習指導要領がスタートしますし、大学入試制度も大きく変わります。新学習指導要領では、育成すべき資質・能力として「知識および技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」の3つを挙げています。知識はもちろん、思考力・判断力・表現力、さらには主体性を持って多様な人々と協働する力がより求められるようになりました。これはまさに本校が従来より行っている教育そのものであり、新しい大学入試制度にも対応する教育であると自負しています。

こうした情勢を踏まえ、中期計画においても、中学校では引き続き基礎学力の定着と探究活動の充実を、高等学校では新学習指導要領に向けた新教科「理数探究」「論理表現」の実践研究を推進していきます。また、ICTを活用した新たな授業展開についても、中高を通してさらに力を注いでいきます。

希望を描いて前に進んでいきましょう。

金城学院の一日は礼拝で始まります。牧師や先生のお話を聞き、讃美歌を歌い、祈ります。週1時間の聖書の授業では、人間としての在り方や生きる意味を考えます。生徒たちは初めは分からないかもしれませんが、その学びは大人になったときに必ず心の支えになってくれるはずです。

コロナ禍の影響で愛する生徒の皆さんと会えない日が続きましたが、始業礼拝で読んだ聖書箇所最後には「その中で最も大きいなるものは、愛である。」とあります。「皆さんは神さまと多くの人から愛されてここまで成長してきました。これからはぜひ『愛』を届ける皆さんであってください。そして、こういう時だからこそ、希望を描いて前に進んでいきましょう」と生徒たちに語りました。



幼稚園
園長メッセージ

子どもも、親も、保育者も 互いに愛され、育ちあうことを願って。

～主体的な遊びを通し異年齢で関わりあう幼児教育を推進～

キリスト教をバックボーンにした 幼児教育を実践。

当園では、スクールモットー「愛され、育ちあう。」を実現するさまざまな取り組みをしています。3歳、4歳、5歳児が混合でクラス編成をする「縦割り保育」もそのひとつで、当園の保育の大きな特徴となっています。少子化が進んで兄弟の数が減る中で、異年齢の子どもが共に生活することは「自分と異なる相手を認める」という多様性、社会性、協同性の育ちにつながります。

園の一日はスタッフ全員の礼拝から始まります。一日の保育が神さまに守られ、支えられていることを感謝し、子どもたちの成長を祈ります。子どもたちにとっても、幼稚園は初めてキリスト教にふれる場。毎日クラスごとに集まる時や食前には賛美歌を歌い、祈り、礼拝をします。週に一度の合同礼拝では牧師先生のお話を聞きます。「きのう喧嘩したけど今日仲直りできてありがとう」とか「テレビでご飯を食べられない人がいっぱいいると聞いたので、そういう人たちがご飯を食べられますように」など、子どもたちはとても深い祈りをしてくれます。卒園生たちとの交流は今も続いています。 「いつでも神様はそばにいるんだよ、と言ってくれた先生の言葉を折にふれて思い出す」と言ってくれます。

豊かな環境の中で、多様な人々と 関わりあい、育ちあう、開かれた幼稚園へ。

当園では子どもたちが登園すると1時間半、たっぷり遊びます。園庭で昆虫を探したり、どろんこ遊びをしたり、廃材でおもちゃを作ったり。異年齢の子どもが関わりあい、自分たちが「したい」と思う遊びを楽しみます。その中で子どもたちは自ら遊びを創造する力、人と関わる力、粘り強く取り組む力を養っていきます。「この子の遊びをもっと発展させたら、もっと楽しいだろう」と思う時が保育者の出番で、手助けをします。今回のコロナ禍で、園も長期間休園

■ 第3期中期計画（2020～2024年度）

1 教育研究の推進と学習支援

- **キリスト教主義に基づく全人教育の推進**
 - 1 キリスト教主義に基づく全人教育
 - 2 自ら課題を発見し、解決できる教育
 - 3 国際理解の教育
- **園児支援の推進**
 - 1 教学面での支援
 - 2 生活面での支援
- **園児の受入の推進**
 - 1 園児の確保
- **教学マネジメント体制の推進**
 - 1 教育体制
 - 2 教育力向上



2 地域社会との共生

- **産学官連携、地域連携**

せざるを得ませんでした。でも、保護者の方々は「廃材を使って遊園地を作ったり、おもちゃを作ったり、次々に遊びを見つけるので感心した」と言ってくれます。

2018年から始めた「英語であそぼう」も、異文化にふれ、異文化を知る大事な時間。大学の留学生も遊びにきてくれ、一緒に英語で歌ったりする中で、本国・他国の言語や文化の違いを学びます。園長を務めて12年。幼稚園全体が大きくなうねりの中にいた年月でした。まず、2012年に子ども・子育て支援法が施行され、希望者を対象とした「預かり保育」が始まりました。2019年10月からは3歳児以上の保育料無償化が始まり、3歳児の入園が増えました。働く母親がますます増えていく中、お子さんをただ長時間預かるだけでなく、当園の魅力（自然、園庭、父母会等）を活かして親、子、保育者、地域をつなげ、より開かれた園へ。新たな使命を担って努力を続けていきたいと思っています。



金城学院幼稚園 園長

馬淵 宣子

金城学院大学短期大学部保育科を卒業後、金城学院幼稚園教諭として赴任。2009年第5代園長に就任。日本キリスト教団瀬戸永泉教会会員。

家庭科で養うのは、自分の生活を

よりよくしようと工夫するチカラ。

「家庭科」と聞いて、皆さんはどんなことイメージしますか。

調理実習、被服製作実習……。浴衣を縫った！なんていう方もいるでしょう。

実は家庭科は、人間らしく賢く、環境にも優しく生きるための大事な教科。

この家庭科教育の第一線で研究活動を続けるとともに

次代の家庭科教育の担い手を育てているのが、上野顕子先生。

創意と工夫を凝らした授業で、家庭科の魅力と重要性を発信しています。



家族のカタチは、ひとつじゃない。

衣・食・住・家族・消費・保育など、家庭科は扱う範囲がとても広い教科です。環境共生、高齢者と福祉など、いま私たちが直面している課題もとりあげています。その中で私が主に力を入れているのは「家族」に関する教育です。なぜ家族に興味を持ったかといえば、中学校の現代社会の先生がとても面白い先生で、授業の中で色々な国の家族のことや生活のことを教えてくださり、家族のカタチも色々でいいんだと思ったことがひとつ。私の父親が心臓病で亡くなってひとり親になり、その後母方の祖父母と一緒に生活をして、家族のカタチが私の中で短いスパンで変化していき、自分の中に劣等感のようなものがあつたことも背景にあります。

カナダの家庭科に学ぶ 家族のあり方、多文化共生教育。

初めてカナダ(ブリティッシュ・コロンビア州)に行ったのは大学2年生の時。多文化社会のカナダに魅せられ、大学院もカナダに。当時の日本の家庭科の教科書には家族とはこういうものですと書いて

あつたけれど、カナダでは家族についてどう教えているのか知りたかったのです。カナダは世界200カ国以上から毎年移民を受け入れている多民族国家。多様な民族が互いの文化を尊重しながら共生していることから「モザイク国家」と言われています。家庭科教育における家族の捉え方も「家族だと思った人が家族である」という考え方。カナダでは多様な文化を持つ人たちが複雑に絡み合い生活しているので、家族のあり方も一様ではありません。でもその中で共通にあるものは何だろうということも子どもたちに考えさせ、気づかせる。一緒に生活している、お互いを思いやる、困った時は助けるなど、家族の多様性も認めるけど、共通することもあるよね、と。

そんな日本とカナダの家庭科教育の比較研究をしている中で「多文化共生教育」にも興味広がってきました。というのも、日本では外国人労働者数が増え、地域の小中学校で学ぶ外国人生徒も増えています。そうした外国につながる子どもたちと日本の子どもたちが互いに理解しあい、共生意識を育むことがこれからの社会ではとても重要だと思ったのです。カナダの家庭科で行っている多文化共生教育に示唆を得て作成した『グローバルな時代における家庭科教育で多文化共生教育を実践するための手引き』(共著)も、



上野 顕子 教授

UENO Akiko

金城学院大学 生活環境学部
生活マネジメント学科教授

横浜国立大学教育学部卒業、同大学院修士課程修了。カナダのアルバータ大学大学院博士課程修了。中学・高等学校教諭などを経て2002年金城学院大学生生活環境学部環境情報学科専任講師。助教授、准教授を経て2012年同大学院人間生活学研究科教授、同大生活環境学部生活マネジメント学科教授。

所属学会：日本家政学会
日本家庭科教育学会
日本家族社会学会
日本消費者教育学会 ほか

そんな思いから生まれました。グローバル時代にあって、家庭科教育の果たす役割は大きいと思います。多文化共生は、今後もさらに研究を深めていきたいテーマです。

ネットショッピングを賢く利用しよう。

近年は、消費者教育にも力を入れています。中高生のネットショッピングの実態調査や教材開発に取り組むようになったのは、本学の長谷川元洋先生(国際情報学部 国際情報学科教授)が「情報科では情報モラルを教えられても、消費者視点でネットショッピングを安全に利用するための知識を教えられるのは家庭科。だから一緒に研究しよう」と誘ってくださったことに遡ります。それから10年。オンライン教材を開発している新谷洋介先生(現金沢星後大学准教授)にも加わっていただき、3人で開発した「クレジット決済によるネットショッピングの疑似体験教材」は評価をいただき、中学校の家庭科授業などで使われています。いま、ネットショッピングの利用者は低年齢化がどんどん進んでいます。また、特別な配慮を要する子どもに対するネットショッピング指導も求められています。やりたいことは、まだまだたくさんあります(笑)。



クマノミ発見!



上野先生の 趣味は？

家族で旅行に行き、ダイビングを楽しむこと。家族は夫(カナダ人)と、長男、長女の4人。写真は沖縄の海を潜っていた時のもので、大きな亀が私たちの方に向かって泳いできて、目の前をゆったりと横切っていた時は、大きな感動に包まれました。

上野先生の著書&開発教材を ご紹介します。



高等学校
家庭科教科書
(東京書籍 / 共著)



中学校
技術・家庭科用教科書
(東京書籍 / 共著)



『家庭科ガイドブック』(共著)は、日本に来て間もない小学生の子どもたちが、日本の家族や衣食住を自分の母語で理解できるよう、日本語、英語、中国語、ポルトガル語、フィリピン語の5ヶ国語で作成。



ネットショッピング疑似体験サイト「レインボーショッピングモール」。実際に品物が届かないだけで、リアルな体験ができると評判です。

金城学院で活躍する
先生をピックアップ

Kinjo Spirit

金城スピリット

表現や鑑賞を通して発想力と創造力を養い

これからの社会を生きる糧にしてほしい。

表現したいものを自分の感性や個性で表現する。

それが美術の魅力であり、面白いところ。

授業時間は少ないけれど、美術教育は必要であり、

果たしている役割も大きい、と森川信義先生。

美術教諭になって39年。生徒、保護者、卒業生、教職員……

すべての出会いに感謝しながら、今日も生徒に向き合っています。



マグリットの世界観に魅せられた大学時代。

中・高時代は剣道部に所属。小さい頃からピアノを弾くことが好きだったこともあって、大学・大学院の6年間は合唱部に所属していました。短い間でしたが指揮者も経験しました。合唱は今も好きで、管弦楽と合唱による「メサイア演奏会」には毎年参加しています。これは1952年から続いている金城学院恒例の演奏会で、毎回感動を新たにしています。これからも続けていってほしい行事です。

学生時代は6年間寮生活をしていました。ある時、寮祭の大看板の絵を頼まれ、マグリットの『大家族』を4m×3mに拡大して描きました。この絵は、大空が羽ばたく鳩の形に切り取られており、鳩の内側には平和な青い空が描かれ、外側は嵐を予兆するような暗い空が表現されています。世界平和への祈りを込めて描いた作品だと思います。

寮は大学の構内にあり、夜中まで絵を描いたり、チェーンソーで木を切ったり。誰にも縛られず自由に表現活動をしていました。今、私が生徒たちに自由にやらせているのも、この時代の経験があったからかもしれません。

自分の手を使って、細部までいねいに表現する。

大学院時代は、学業のかたわら幼稚園や工業高校の非常勤教師も兼務。そんな時に縁あって金城学院を紹介され、美術教諭として赴任しました。現在、金城学院中学校の美術教諭は2名。各学年4クラスずつ持っているほか、高校2年生の選択授業も受け持っています。授業では、まず人物画や静物画から始め、色彩、切り絵、レタリング、ポスター、木彫と、学年を追って取り組んでいきます。ただ、美術の時間が週に1時間（1年生は1.5時間）なので、学びの質や深まりを追求するには、正直、時間が足りません。「美しい」と感じる基準もその表現方法も個々で違うので、美術は評価が難しい教科です。ただひとつ、生徒たちに言っているのは、「自分の手を使い、細部までいねいにつくる」こと。上手い、下手ではなく、そういう姿勢を一番に評価しています。

美術の面白さは、自分が表現したいものを自分なりに表現できること。美術部の顧問もしていますが、生徒たちは思い思いの絵を描き、個性を存分に表現しています。たとえ美術の道に進まないにしろ、見たり、描いたりする時間が、発想力や創造力を育ててくれます。



学生時代、マグリット（20世紀美術を代表するベルギー出身の画家）の『大家族』に惹かれ、4m×3mに拡大して描きました。現物はもちろん、写真にも残っていないのが残念です。

森川 信義 教諭 MORIKAWA Nobuyoshi

金城学院中学校

愛知教育大学大学院修士課程芸術教育専攻修了。

1982年金城学院中学校美術教諭に就任。

2015年より中学校PTA副会長も務める。

社会に出て建築関係や服飾関係に進む卒業生も多く、美術の時間で学んだことは、いつか仕事の中や日々の生活の中で生きてくると思っています。

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。

どんなことにも感謝しなさい。

新約聖書：テサロニケの信徒への手紙一、第5章 16節 - 18節

私は皆さんに支えられて39年目の教員生活を送っていますが、「どんなことにも感謝しなさい」という聖書の言葉を身をもって感じています。PTA活動にも関わっていますが、保護者の方々の熱意にも、感謝ばかりです。

そんな私が今、生徒や卒業生に贈りたいのは「自分に賭けてみなさい」という言葉。誰しも人生の岐路に立つ時があると思います。そんな時はぜひ、自分の可能性に賭けてみてください。たとえば私の教え子で、大学卒業後、社会人、主婦になり、そこから看護師を目指して大学に入り直した女性があります。今は自分の新たな目標を叶え、この大変な時代に看護師として活躍しています。卒業生からは折にふれてそんな便りが届きます。教師を続けていて嬉しい瞬間であり、感謝の気持ちでいっぱいです。

誌上ギャラリー



金城学院中学教員の研究論文などを掲載した雑誌『葦』。年1回発行され、表紙絵は毎号森川先生が担当していました。今では見る事ができない懐かしい風景が広がります。



『ケリーガーデン』



『榮光館の小チャペルステンドグラス』



『榮光館』



『いこいの庭』



新型コロナウイルス感染拡大の中でもICTを駆使した遠隔授業で学びを継続。

金城学院大学では、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響への対応策を検討するため、2020年2月20日(木)、「新型コロナウイルス対応チーム」を立ち上げました。当初の課題は、感染予防策、各省庁からの通知に対する本学の対応策、諸行事等の開催・中止の判断の検討・決定・周知で、大きなところでは、学位授与式と入学式の中止を決定しました。その後も感染拡大は止まず、新年度の各種オリエンテーションや前期授業の実施、スクールカレンダーにまで検討の範囲が及んだことから、3月12日(木)、新型コロナウイルス対応チームを「新型コロナウイルス緊急対策本部」へと組織変更。本来なら学内の諸手続きを経ることが必要な事項についても、緊急を

要する場合は関係各位・役職者と協議したのちに、学長が決定する措置を取れるようにしました。

対策本部は新旧教務部長、学生部長、マルチメディアセンター長などを中心に、遠隔授業(オンライン授業)の実施、スクールカレンダーの変更、教員と学生に必要な施設・設備・ツール、遠隔授業運営上のルールについて、国や県の緊急事態宣言を含む様々な状況を踏まえながら検討しました。

現在は大学の持てる資源(施設・設備・ツール)を最大限活用しながら、遠隔授業を実施しています。遠隔授業による学習成果が、対面授業のそれに引けを取らないものとなるよう、これからも全力で取り組んでまいります。

今回の遠隔授業実施に際して用いた設備・ツールをご紹介します。

① ネットワーク回線

6月1日(月)から対面授業が一部で開始され、来学した学生たちのアクセス回線も必要となったことから、従来の回線を一部増強しました。さらに7月中旬には10GBの回線へと容量を増強。もし夏以降にコロナが再流行しても、リアルタイム双方向授業が円滑に行えるよう対策を講じました。



② manaba (マナバ) 2013年度より導入

manabaはクラウド型教育支援サービスで、従来より全授業科目のコースを開設して教育に活用していました。今回の遠隔授業では、すべてこのmanabaを介して実施しています。「ニュース」機能で学生に様々な通知をし、「コンテンツ」機能で学習活動とそれに必要な教材を提供。「レポート」機能で課題提出をさせ、「スレッド」機能で質問を受け付けたり、学生間の意見交換を促したりしています。



③ Kシリーズ 2008年7月より導入

本学では、Googleのアカウントを全学生、全教職員に配布しています。このアカウントで利用できるGoogleのサービスであるG Suiteは多種多様で、遠隔授業などで活用し、教材や提出課題の保存や共有にも用いています。



Kmail: メールを送受信するGmailの金城版で、いわゆるWebメールです。



Kドライブ: Googleドライブの金城版で、いわゆるオンラインストレージ(容量無制限)です。



meet: ビデオ会議用アプリで、学内会議やリアルタイム双方向授業に活用。

④ Office 365 ProPlus 2017年度より導入

本学の全学生、全教職員はOffice 365 ProPlusを個人のパソコンなどにインストールして利用することができます。ワープロソフトWord、表計算ソフトExcel、プレゼンテーションソフトPowerPointは、どの授業においても用いる欠かせないツールです。



遠隔授業環境整備支援金

遠隔授業を実施する上での施設・設備・ツールがどれだけ整っていても、授業を受ける学生の皆さんのネット環境が整ってなければ意味がありません。本学では、ネット環境の調査をして対応を検討するとともに、必要な通信環境の整備等に利用していただけるよう、支援金を支給させていただくこととしました。



ソニー幼児教育支援プログラム 「優秀園実践提案研究会」を開催しました。

2020年2月1日(土)、金城学院幼稚園主催の研究会を開催しました。これは2018年度「ソニー幼児教育支援プログラム」優秀園受賞をきっかけに企画したもので、講師に若月芳浩氏(玉川大学教授)をお招きしての記念講演や園庭ワーク、実践発表などを行いました。当日は教育関係者に加え、保護者や建築関係者を含めた約100名の方が参加。愛知はもとより、東京や神奈川、奈良、大阪、山口など遠方からも多くの方が来てくださり、子どもたちを取り巻く環境への様々な思いを共有することができ、充実した研究会となりました。



「園庭ワーク」を通して本園の魅力を発信

幼稚園では、子どもたちの遊びによって変化していく園庭をより遊びの深まる園庭になるよう、保護者の方々と整備していく「園庭ワーク」を年4回行っています。本園の特徴でもある園庭の魅力を伝えたいという思いから、研究会ではその園庭ワークを「公開園庭ワーク」として実施。作業に夢中になるなかで、参加者が保護者と話し込む姿があちこちで見られました。また、アンケートには「保護者の方々が、園庭整備のやり方や子どもがどんなふうにいるのかということ伝えてくださり、楽しく作業できました」、「子どもが育つ環境の意味を知っているから語れると感じました」など、保護者の皆さんを称賛する内容のものがいくつもあり、嬉しい限りです。



園庭の成り立ちを知り、理解を深めた実践発表

午後から行われた実践発表では3人の方に園庭にまつわる話をいただきました。金城学院大学准教授であり、元教諭でもある日比野直子先生は、現在の園庭ワークに繋がる話のなかで、常に使い手により手を加えていける可変性のある『未完成の完成』を目指していた当時を振り返っていただきました。また、当時から現在に至るまで建築家として携わってくださっている大井幸次氏には、作り手側の話に加え、素材の特徴やそれを活かす方法・工夫までを細かく教えていただきました。現教諭である白井安希先生は、四季折々の遊びの様子から子どもたちがどのように遊んでいるかを伝えると共に、保護者が本園の保育にどう関わっているのかを報告しました。



子どもも大人も“やりたい”が 実現できる保育を目指そう

続いて行われた若月芳浩氏による記念公演では、遊びを中心に据えた保育の大切さ、子どもたちの姿に寄り添うことで一人ひとりの主体性を引き出すこと、そのために環境が重要なことを話してくださいました。また無限の可能性を持った園庭作りを目指し、問い続けてきた当園の取り組みの大切さを再確認したうえで、子どもの視点に立った保育の方向性を一般論ではなく園独自のすることとして、子どもも大人も“やりたい”が実現できる保育を目指して、園として可能なことを探ってくださいと力強いエールをいただきました。



園庭ワークの様子



ひとり1台のiPadが切り拓く 新たな学びのカタチ。

社会の情報化が進む中、学校教育の現場においても「ICT教育」の導入が急速に進められています。本校でも、2020年度より中学1年生から高校1年生まで、iPadひとり1台の体制が整い、ICT教育が本格始動。さまざまな教育活動に活かしています。

ちなみにICT教育とは、パソコンやタブレット端末を介してコミュニケーションをとっていく教育方針や取り組みのこと。今後、高等学校では2021年度に1、2年生が、2022年度には全生徒がひとり1台のiPadを所持することになり、ICTを活用した取り組みをさらに広げていく考えです。そこで今回は、本校のICT教育の現状と今後の目標をご紹介します。



▲ デジタル教科書を使った英語の授業

ICT教育の本格始動に向け 教員のスキル向上とサポート体制を整備

本校のICT環境については、中学校、高等学校ともに新校舎を建てた時点で高等学校には各クラスにプロジェクターとwi-fi設備を導入。中学校はそこに加えて電子黒板を整備し、あとは生徒たちの端末(iPad)が揃えば、すぐにもICTを活用した授業展開ができるような体制を整えていました。

一方、ICTをより効果的に活用していくためには、教員一人ひとりのICTスキルを高めていくことが不可欠です。そのため、2019年の夏から教員対象の研修を重ねてきた他、iPadを利用した授業研究や模擬授業の企画など、実践的な取り組みも行ってきました。また同時並行で、中高ネットワーク委員会の教員が一体となって情報セキュリティの仕組みを構築し、実際に活用していく中でのサポート体制の整備も進めてきました。

現在、教職員間の連絡配信、職員会議資料の共有、教員から生徒・保護者への連絡などはすべてiPadを含めた情報機器を活用し、ペーパーレス化を実現しています。

学習クラウドサービス「Classi」を導入

本校では、学校教育のICT化を支援するツールとしてClassiを活用しています。たとえば授業の中では、教員が作成した課題プリントを生徒たち



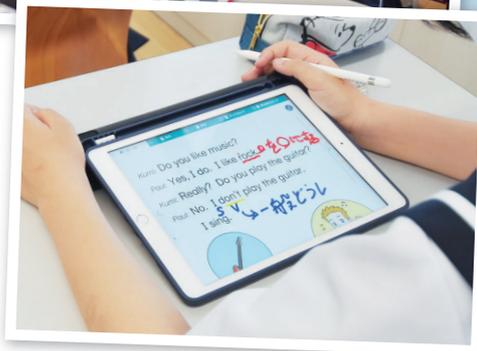
のiPadに配信し、生徒は自分のiPadに答えを入力します。生徒たちの答えは教員用のiPadに集約されるので、教員は何人かの解答を選んでプロジェクターに投影。それを見ながら生徒同士で意見を交わしたり、評価をする中で最適な解答に導いていきます。また、Classiは進研模試の結果と連動できるので、生徒の学力データの管理・分析がしやすくなります。さらに、日々の学習成果や活動記録を常にiPad上にデータ化し、積み上げていくポートフォリオは、大学入試対策にも欠かせない機能です。

また近年はICTを活用したデジタル教材が充実しています。本校でも、国語と英語の教科書、化学と生物の資料集、数学の

2019年度卒業生進路状況

今年度の金城学院大学への進学者数は、内部推薦者166名に一般推薦・受験での進学者13名を加えて計179名(卒業生全体の59%)でした。内部推薦では多くの生徒が第一希望の学科に進学することができました。また、「協定校推薦制度」を利用し、関西学院大学へ

11名、同志社女子大学へ4名の生徒が進学をしていきました。外部受験では国公立大学合格者が名古屋大学2名、岐阜大学4名、岐阜薬科大学1名など合計9名となりました。私立大学へも、慶応義塾大学2名をはじめ、国際基督教大学1名、津田塾大学5名、東京理科大学2名、青山学院大学5名、明治大学4名、立教大学2名、中央



問題集などのデジタル教材を導入し、授業で活用しています。デジタル教材は持ち運びの負担が軽減されるだけでなく、文章や図表を拡大したり、動画や立体図を見たり動かしたりすることができ、授業内容のより深い理解を促すことができます。

を使い動画を見ながらスピーキングの練習に取り組んだりします。また、コロナ禍による休校中には礼拝の様子を動画に撮って配信するなど、ICTは教室以外のさまざまな場面でも活用されています。

iPadを活用して、自ら調べ、判断し、表現するチカラを育てたい

本校のICT教育はまだスタートしたばかりですが、iPadやClassiの導入は、教育にさまざまな効果をもたらしています。ひとつは、教員が一方的に喋るという従来の一斉型授業から、生徒同士の「学びあい」「教えあい」の授業が生まれてきたこと。教員にとっても、今までは授業の軸になるのは積極的に発言する生徒になってしまいがちでしたが、iPad上であれば大人しい生徒も自分の考えや思いを書いてくれるので、その頑張りを評価してあげられます。また、生徒の学習の進み具合や理解度が把握できるので、授業の見直しや改善につなげていくことができます。体育の授業や部活動では、写真や動画を使って運動のフォームをチェックしたり、英語では学習アプリ

これは後日談ですが、本校では生徒へのiPadの受け渡しを4月に学校で行う予定にしていました。それが今回の新型コロナウイルス感染症の影響で学校が休校となったため、急遽生徒の自宅にiPadを郵送。予定外にも生徒の自宅とのオンラインでClassiを用いた教科ごとの課題の連絡と配信、学習・生活面の相談など双方向の生徒サポートを行うことになりました。さらに教員自ら授業動画を作って配信するなど、休校により教員のICT技術のスキルアップがなされることとなりました。コロナ禍の中で本校の教育のICT利用は一気に進みましたが、まだまだ解決すべき課題もあり、さらに発展的な学習法に取り組んでいかなければなりません。そもそも本校がiPadを導入した一番の目的は、生徒たちがICTを活用して情報の収集・整理・分析をし、プレゼンテーションするという「探求型学習」を推し進めることにあります。そのためにも、教材づくりも含めた魅力ある授業づくり、環境の整備に努めていきたいと考えています。

大学7名、南山大学24名、同志社大学4名などの合格者をだすことができました。また、医学部医学科の合格者は現役・浪人あわせてのべ11名でした。

卒業生の今後のご活躍をお祈りしています。

(進学者実数)

国公立大	私立大	金城学院大学	国公立短期大学	私立短期大学	専修・各種学校	就職	進学準備	その他 (海外留学など)	卒業生総数
8	104	179	0	2	2	0	11	0	306

収支の概要

事業活動収支計算書は、次の3つの活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容並びにすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を明らかにする計算書類です。教育活動収支は、学生・生徒・園児への教育並びに研究活動に係る収入と支出の差額であり、2019年度△1億8千4百万円となっています。

教育活動外収支は、教育活動以外の経常的な活動に係る収入と支出の差額であり、2019年度4千1百万円となっています。

特別収支は、その他の臨時的な活動に係る収入と支出の差額で

あり、2019年度は大学父母会からの施設設備寄付金、教育研究用機器備品等の現物寄付等により2千3百万円となっています。これらの結果、基本金組入前当年度収支差額△1億2千1百万円となっています。

また、学校法人では、必要な資産を継続的に保持するため、教育・研究のために取得した固定資産の金額を基本金として留保しなければなりません。2019年度の基本金組入額は8億2千1百万円になり、その結果、当年度収支差額は△9億4千2百万円となりました。

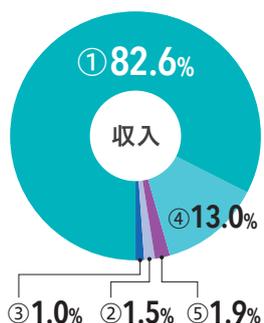
2019年度 事業活動収支計算書

(単位：千円)

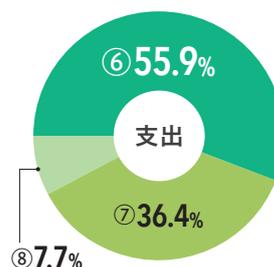
教育活動収支		
収入	学生生徒等納付金	8,050,531
	手数料	147,038
	寄付金	98,297
	経常費等補助金	1,269,207
	付随事業収入	52,444
	雑収入	130,963
	教育活動収入計	9,748,481
支出	人件費	5,556,944
	教育研究経費	3,612,952
	管理経費	762,861
	徴収不能額等	0
	教育活動支出計	9,932,757
教育活動収支差額		△ 184,276
教育活動外収支		
収入	受取利息・配当金	75,022
	その他の教育活動外収入	0
	教育活動外収入計	75,022
支出	借入金等利息	34,299
	その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計		34,299
教育活動外収支差額		40,723
経常収支差額		△ 143,554

特別収支		
収入	資産売却差額	3,301
	その他の特別収入	60,834
特別収入計		64,135
支出	資産処分差額	13,099
	その他の特別支出	28,141
特別支出計		41,240
特別収支差額		22,896
基本金組入前当年度収支差額		△ 120,658
基本金組入額合計		△ 821,063
当年度収支差額		△ 941,721
前年度繰越収支差額		△ 8,306,874
基本金取崩額		0
翌年度繰越収支差額		△ 9,248,595
(参考)		
事業活動収入計		9,887,638
事業活動支出計		10,008,296

● グラフで見る教育活動収支



- ① 学生生徒等納付金……授業料、施設設備費、実験実習料などの収入
- ② 手数料……入学検定料や証明書発行手数料などの収入
- ③ 寄付金……卒業生、企業等から頂いた寄付金
- ④ 経常費等補助金……国や地方公共団体から受けている補助金
- ⑤ その他の収入……付随事業収入、雑収入などの収入



- ⑥ 人件費……全ての教員・職員の給与、所定福利費などの経費支出
- ⑦ 教育研究経費……授業や実習などの教育に関する経費と教員・学生の研究に関する経費支出。資格講座、就職講座の経費なども含む
- ⑧ 管理経費……教育研究に直接関係しない経費支出

金城学院の2019年度の決算について、お知らせします。学校法人では学校法人会計基準という法令に基づき計算書類(決算書)を作成しますが、ここでは、事業活動収支計算書、貸借対照表、資金収支計算書の3表によって決算概要を説明します。



資産・負債・純資産の概要

貸借対照表は、年度末における財政状態を明らかにする計算書類であり、資産・負債・純資産を示しています。

資産は、土地・建物等の有形固定資産、将来の特定の支出に備えるための資金を留保した特定資産、ソフトウェア等のその他の固定資産、現金預金等の流動資産から成っており、2019年度末505億8千7百万円となっています。

負債は、返済期間が一年以内に到来しない借入金等の固定負債、返済期間が一年以内に到来する借入金・前受金等の流動負債

から成っており、2019年度末104億8千1百万円となっています。なお、負債に含まれる借入金は、主に金城学院キャンパスマスタープラン「KMP21」によるキャンパスの大規模リニューアルに伴う日本私立学校振興・共済事業団からの借入金です。純資産は、外部へ返済の必要のない金城学院に完全に帰属する資産総額であり、正味財産と呼ばれています。これは、2019年度末401億6百万円となっており、2018年度末402億2千7百万円から1億2千1百万円減少しています。

2019年度 貸借対照表

(単位：千円)

科目	本年度末	前年度末
有形固定資産	35,344,634	35,229,927
特定資産	8,527,755	8,340,670
その他の固定資産	82,810	73,083
流動資産	6,632,114	7,501,723
資産の部合計	50,587,313	51,145,403

科目	本年度末	前年度末
固定負債	8,423,030	9,039,101
流動負債	2,057,802	1,879,164
負債の部合計	10,480,832	10,918,264
基本金	49,355,076	48,534,013
繰越収支差額	△ 9,248,595	△ 8,306,874
純資産の部合計	40,106,481	40,227,139
負債及び純資産の部合計	50,587,313	51,145,403



資金の動きの概要

資金収支計算書は、一年間のすべての収入及び支出の内容並びに支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにする計算書類です。2019年度は教育研究のための経費として、21億

3百万円の資金が使われ、教育研究の充実が図られました。また、2019年度の支払資金の残高は、64億8千1百万円となっています。

2019年度 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部	
学生生徒等納付金収入	8,050,531
手数料収入	147,038
寄付金収入	138,975
補助金収入	1,279,482
資産売却収入	1,501
付随事業・収益事業収入	52,444
受取利息・配当金収入	75,022
雑収入	130,450
借入金等収入	0
前受金収入	1,097,734
その他の収入	3,959,162
資金収入調整勘定	△ 1,251,718
前年度繰越支払資金	7,267,305
合計	20,947,928

支出の部	
人件費支出	5,528,595
教育研究経費支出	2,103,149
管理経費支出	735,445
借入金等利息支出	34,299
借入金等返済支出	446,780
小計	8,848,267
施設関係支出	1,466,128
設備関係支出	225,598
小計	1,691,725
資産運用支出	1,297,285
その他の支出	2,801,030
資金支出調整勘定	△ 170,945
翌年度繰越支払資金	6,480,566
合計	20,947,928

注：各表の数値は千円未満を四捨五入しているため、合計数値に差異を生じる可能性があります。

2021年度

金城学院 学生・生徒・ 園児募集

2021年度の学生・生徒・園児の募集につきましてご案内いたします。

入試に先立ち、オープンキャンパスや説明会なども開催^(※)いたしますので、ぜひご参加ください。

また大学・大学院で学び直したい方、新たな資格や学位の取得をお考えの方、

お子様の進路などにぜひご案内ください。

※下記の内容は2020年7月現在の情報となっております。変更される場合もございますので必ず各入試の「募集要項」やホームページにて最新情報をご確認ください。

2021年度入試 インフォメーション

※詳しくはホームページをご覧ください。

Point 1

年間学費が50万円になる!
「金城サポート奨学金」

2年次以降も各学科/コース*での学業成績が上位40%以内であれば、継続して給付されるので安心です。返還の義務もありません。

給付対象

一般入試(前期)[2・3科目型] 合格者の内、成績上位者100名、
共通テスト利用入試(前期)合格者の内、成績上位者100名!

※国際情報学科グローバルスタディーズコースおよびメディアスタディーズコース

Point 2

一般入試(前期)[2・3科目型]を
複数日受験すると、
「プラス1」判定!

一般入試(前期)[2・3科目型]を複数日受験したうちの高得点2科目を合計し、**もう1回合否判定!**つまり2日間受験で3回判定、3日間受験した場合は、4回判定します。 **検定料不要!**

Point 3

社会人の方へ
奨学金20万円
給付!

社会人入試(大学・大学院)、社会人編入学(大学)での入学者全員に奨学金20万円を給付。

大学・大学院入試の

知っておきたい

3つの
ポイント

大学

入試種別	出願期間	入試日	合格発表日
学校推薦型選抜 一般公募制推薦入試 ^{※1}	11月 4日(水)～11月11日(水) 必着	11月28日(土)	12月11日(金)
社会人・外国人留学生・海外帰国子女入試 社会人編入学試験	10月13日(火)～10月21日(水) 必着	11月 7日(土)	11月13日(金)
一般入試(前期) [2科目型・3科目型・ 英語外部試験利用型・複数日評価型] ^{※2}	1月 7日(木)～1月22日(金) ネット出願のみ	2月1日(月)・2日(火)・ 3日(水) ※薬学部は、2月2日 (火)と2月3日(水)のみ実施	2月17日(水)
共通テスト利用入試(前期) ^{※3}	1月 7日(木)～1月18日(月) ネット出願のみ	個別試験なし	2月17日(水)
共通テストプラス方式入試 ^{※3}	1月 7日(木)～1月28日(木) ネット出願のみ	2月16日(火)	2月20日(土)
一般入試(後期)	2月13日(土)～2月22日(月) ネット出願のみ	3月 3日(水)	3月 5日(金)
共通テスト利用入試(後期) ^{※3}	2月20日(土)～3月 6日(土) ネット出願のみ	個別試験なし	3月15日(月)
薬学部一般編入学試験(4年次)	2月12日(金)～2月19日(金) 必着	3月 8日(月)	3月15日(月)

※1 一般公募制推薦入試[適性検査型][小論文型]は地方試験会場を設けています。地方試験は豊橋・岐阜・四日市で実施します。 ※2 一般入試(前期)2月2日(火)・3日(水)は地方試験会場を設けています。地方試験は浜松・岐阜・四日市・金沢で実施します。 ※3 大学入学共通テストを受験していることが出願条件となります。

※看護学部看護学科(仮称/2021年4月開設予定/設置認可申請中)については、2020年9月上旬に本学「受験生応援サイト」に掲載します。

大学院

入試種別	出願期間	入試日	合格発表日
一般・社会人・外国人留学生(秋期試験) 在学生特別入試(前期課程Ⅱ期 ^{※4} ・後期課程) 卒業生特別入試(秋期試験) ^{※4 ※5}	9月29日(火)～10月 6日(火) 必着	10月17日(土)	10月22日(木)
一般・社会人・外国人留学生(春期試験) 卒業生特別入試(春期試験) ^{※4 ※5}	1月26日(火)～2月 2日(火) 必着	2月13日(土)	2月18日(木)

※4 臨床心理学分野は実施しません。 ※5 文学研究科の後期課程は実施しません。

※薬学研究科および看護学研究科(どちらも仮称/2021年4月開設予定/設置認可申請中)については、認可され次第、本学「受験生応援サイト」に掲載します。

中学校

入試種別	出願期間	入試日	合格発表日
中学校入試	1月 7日(木)～1月14日(木) ネット出願のみ	1月23日(土)	1月26日(火)

入試説明会 11月7日(土) 場所/金城学院中学校 入試説明/9:30～12:30

【お問い合わせ先】中学校事務室 TEL:052-931-0821(代表) (受付時間 9:00～17:00)

幼稚園

幼稚園体験及び入園説明会	願書配付	願書受付
6月中頃からビデオ動画による入園説明会と同時に幼稚園体験の予約を受け付けています。(随時受付) 【お問い合わせ先】幼稚園事務室 TEL:052-798-0053 (受付時間14:00以降)	9月1日(火) 9:00～ 願書配付は幼稚園体験・入園説明会に 参加された方を対象にしています。	10月1日(木) 9:00～ 優先入園枠があります。 詳しくは幼稚園へお問い合わせ ください。

※詳しくは幼稚園ホームページをご覧ください。

金城学院130周年記念寄付に対し、多くの方々からご賛同を賜り、心より厚く御礼申し上げます。今号では2019年11月から2020年5月末日までにご寄付をいただきましたの方々のご芳名を掲載し、深く感謝の意を表します。みなさまからのご厚志を有効に活用させていただきます。今後とも金城学院へのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

学校法人金城学院 理事長・学院長 戸莉 創

寄付金ご芳名録

(敬称略・順不同)

長 縄 光 子	加 藤 歌 子	前 田 清 弘	須 田 治 美	金城学院大学同窓会	中 村 篤
高 橋 研 一	浅 野 隆	竹 尾 葉 子	山 田 智 恵 子	「野のはな」	越 智 悦 子
稲 山 直 志	野 村 和 生	大 島 鉦 子	梅 村 恵 子	大 原 慶 子	高 木 理 香
青 木 一 治	森 健 次	上 島 訓 子	土 居 峻	酒 井 雅 子	佐 賀 祐 介
東 康 介	三 浦 幹 子	坂 口 龍 一 郎	横 地 と み へ	馬 淵 宣 子	小 室 尚 子
岡 田 幹 子	南 昇 治	種 田 美 佳 子	日 野 み どり	中 村 ち さ と	分 部 尾 上
松 山 寿 美	田 中 せい 子	森 川 信 義	小 栗 宏 次	吉 田 匠	
南 崎 有 香 子	株式会社ジェイエスティ	LACEY, Charles F.	鶴 木 美 枝 子	丸 山 智 美	
後 藤 勇	代表取締役 西 智 彦	光 崎 瑞 季			
株式会社CBCテレビ	中 川 洋 子	遠 藤 卓 也			
菱 川 大 介	吉 岡 肇	森 俊 和			
水 野 理 代	原 柚 希	小 坂 橋 秀 行			
楚 輪 令 子	筒 井 ユ キ コ	村 尾 静 枝			
大 野 木 英 子	中 野 正 江	林 哲 也			
藤 原 裕 也	大 西 哲	日 永 美 知 代			
溝 口 義 幸	鈴 木 達 也	甲 斐 公 也			

寄付者	件数
ご父母	29
一般有志	3
教職員(元教職員含む)	10
卒業生	30
その他	6
総計	78

寄付目的	寄付金額(円)
修学奨学金	255,000
女性みらい研究センター	30,000
KIDSセンター	25,000
KMP21	35,000
本学院発展	7,170,000
その他	1,395,050
総計	8,910,050

※匿名希望10件

金城学院 維持協力会

金城学院維持協力会は、「金城学院の教育活動に対する支援と、さまざまな社会環境の変化に対する適切な助言を行うことによって、金城学院の維持・発展に寄与すること」を設立の趣旨とし、2011年度に発足されました。現在、東海地区を代表する有力企業などにご賛同いただき、ご入会いただいております。

維持協力会ご芳名録

(敬称略)

■ 法人

愛知株式会社
株式会社アイビーネット
株式会社アイワット
株式会社明石スクールユニフォームカンパニー
アット・ワンス株式会社
株式会社アドマテックス
天野商事株式会社
株式会社オティックス
株式会社カミヤマ
株式会社キクタケ
教育産業株式会社
株式会社杏林堂薬局
金城学院大学生活協同組合
株式会社きんでん 中部支社
グリーンシティケーブルテレビ株式会社
株式会社コイワボンドマニファクチャリング
株式会社sus4
三協立山株式会社 三協アルミ社
三建設備工業株式会社 名古屋支店
株式会社三晃社

株式会社産通
サンメッセ株式会社
株式会社シーアールイー
株式会社シーオーイー
株式会社ジェイエスティ
敷島製パン株式会社
株式会社正文館書店
株式会社進研アド
株式会社新東通信
スギホールディングス株式会社
株式会社スギヤマ薬品
セクダム株式会社
株式会社瀬古写真館
瀬戸信用金庫
株式会社大学通信
大成建設株式会社 名古屋支店
大成有楽不動産株式会社 名古屋支店
大成ロテック株式会社 中部支社
ダイダグ株式会社 名古屋支社
医療法人高田 ライフ健康クリニック
中央電気工事株式会社

株式会社中京テレビサービス
株式会社中部キャラバン
中部電力株式会社
中部日本放送株式会社
電子システム株式会社
東海東京証券株式会社
東海報知機株式会社
東邦ガス株式会社
トリニティー株式会社
有限会社永井抱陽写真館
株式会社中日本造園土木
株式会社名古屋観光ホテル
株式会社名古屋銀行
名古屋トヨペット株式会社
株式会社名古屋ピアノ調律センター
名古屋ビルサービス株式会社
日本管財株式会社
株式会社日本ドリコム
ネットヨク東名古屋株式会社
(キリックスグループ)
表示灯株式会社

株式会社ファインメディカル
福玉精穀倉庫株式会社
株式会社プランナーズブランド
株式会社朋和商事
株式会社マイナビ
丸善雄松堂株式会社 名古屋支店
株式会社三菱地所設計
三菱電機株式会社 中部支社
株式会社北調剤
盛田エンタプライズ株式会社
株式会社八神製作所
株式会社ヤマハミュージッククリエティング
株式会社LIXIL
リンナイ株式会社

■ 個人

浅井 清 司 大 島 寅 夫
岡 本 浩 延 野 田 清 衛
橋 本 修 三 山 田 隆 雄
吉 岡 肇

2020年5月末時点

2020年度
聖句標語

Scripture
Word

信仰と、希望と、愛

[コリントの信徒への手紙一 第13章13節]

今からちょうど50年前、日本初のハンドベルクワイアとして、金城学院のハンドベルクワイアが、音楽宣教師の M.I. ケリー先生によって結成されました。ある会合でケリー先生は、こう語られました。「ベルは鳴らさなければベルでなく、歌は歌わなければ歌でない。そして、人の愛も与えなければ愛ではない」と（『ベルは鳴らさなければベルでない』より）。

新型コロナウイルスの影響により、世の中が大きく変わり、

私たちの学院の営みもまた大きな変更を余儀なくされました。しかし、世界において、愛の力によって、諸困難に立ち向かっている方々がおられることを私たちは知っています。どうか、私たちも、神様がイエス・キリストの十字架を通して私たちを愛してくださっている、そのことへの信仰に基づいて、希望を持ちつつ愛に生きるものでありたいと思います。

落合 建仁（文学部宗教主事）

みどり野会（同窓会）より

みどり野会は1903年に設立された金城学院の卒業生が集う会です。『みどり野会』という名称は大正9年（1920年）、旧約聖書の詩篇第23篇から名付けられました。

主はわが牧者なり われ乏しきことあらじ
主は我をみどりの野にふさせ
いこいの水濱にとまひたまふ

神さまによってこの学院に集められた私たちが卒業後も母校に集まり、いこいの時を過ごす場という意味で「みどり野会」はいつも皆さんと共にあるのです。

お知らせ

召天者記念礼拝 および 恩師を偲ぶ会

- 日 時：2020年10月10日（土）
- 場 所：エラ・ヒューストン記念礼拝堂
- 礼 拝：金城学院宗教総主事 小室尚子先生

2019年7月～2020年6月にご連絡いただいた、なくなられた恩師と卒業生のための追悼礼拝です。どなたでもご参加いただけます。

第5回 大学ホームカミングデー

※10月に予定しておりましたが、今年度につきましては中止とさせていただきます。

クリスマス礼拝

- 日 時：2020年12月5日（土）10:00～
 - 場 所：中学校白百合館1階 みどり野ホール
- ※お申し込みが必要となります。※詳細は9月発行『みどり野』をご覧ください。

※イベント予定の変更がある際は、みどり野会HPにてご連絡します。

お問合せ先 電話：《本部》052-931-4480（中学校白百合館1階） / 《分室》052-798-0193（大学本部棟4階）
[みどり野会事務局] <http://www.kinjo-midorino.com> ※活動詳細は会報『みどり野102号』をご覧ください。

金城学院オリジナルグッズのご案内



〈ネイビー/大〉



〈レッド/小〉

金城学院オリジナル エコバッグ

7月からのレジ袋有料化にあわせて制作しました。〈レッド/小〉は周年記念寄付の返礼品としてもご用意しています（数量限定）。



金城学院オリジナルワイン

金城学院創立130周年を記念して作りました。葡萄の収穫は食環境栄養学科の園田邦博ゼミ学生が参加し、ラベルデザインは環境デザイン学科の弓立順子ゼミ学生によるものです。

商品の詳細情報や
ご注文は
こちらから



<https://kinjo-gakuin.com>

金城学院

学校法人 金城学院
名古屋守山区大森二丁目1723番地
TEL.052-798-0180
発行者/金城学院報編集委員会
金城学院報通巻第105号
(With Dignity vol.35)
発行/2020年7月

表紙について

エラ・ヒューストン記念礼拝堂

学院の発展に大きな功績のあった第6代校長エラ・ヒューストン（実質は第3代校長）を記念して2014年に完成した礼拝堂。正面に外光を採り入れた十字架を配置。バルコニーにはパイプオルガンも設置され、キャンパスの新しいシンボルとなっています。



with Dignity

金城女学校・第6代校長であるエラ・ヒューストンが、外出する生徒に「金城の生徒として “You must have dignity” と話しかけたことに由来しています。“dignity” は、尊厳・品位の意。